



北京+20以後の課題と戦略

ポスト2015開発目標／持続可能な開発目標（SDGs）

持続可能な開発アジェンダ2030における  
ジェンダー平等と女性のエンパワーメント

JAWW 織田由紀子

# JAWW(日本女性監視機構)

- 2001年に設立されたジェンダー平等と女性のエンパワーメントを目指すアドボカシーネットワーク
- 目的は、「北京行動綱領」と「北京+5成果文書」の実施状況を**監視**し、**提案**すること
- APWW(アジア太平洋女性監視機構)と連携
- 『JAWW NGOレポートー北京+20にむけてー』作成など、さまざまな活動を展開。
- 詳しくは<http://jaww.info/>

## JAWW NGO Report for Beijing+20

### JAWW NGO レポート

ー北京+20 にむけてー

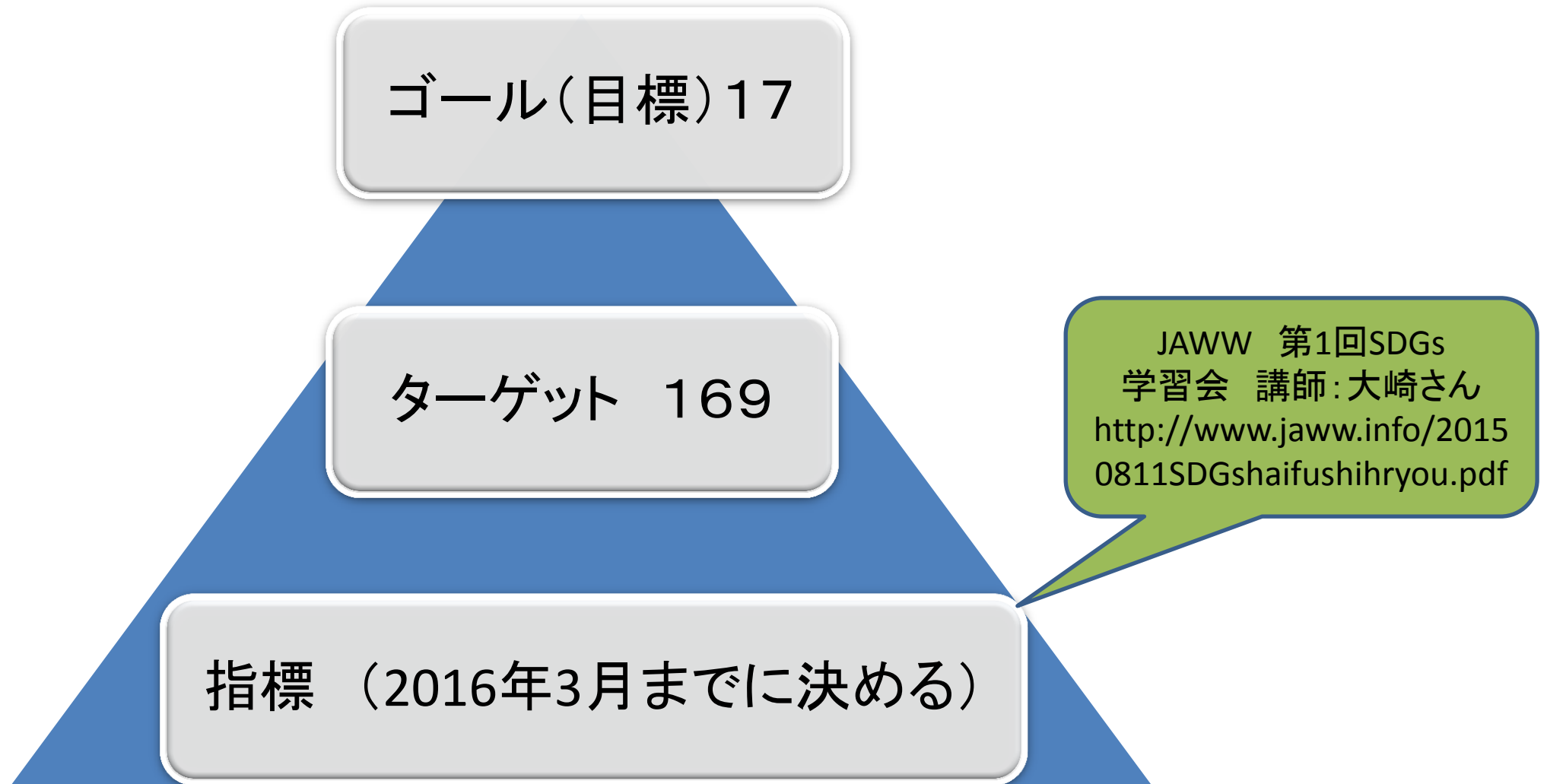
日本語概要



2014年11月10日

JAWW (Japan Women's Watch, 日本女性監視機構)

# 持続可能な開発アジェンダ2030の構成



# 持続可能な開発アジェンダ2030 の構成

	パラグラフ番号	パラグラフ数
前文		
宣言		
はじめに	(1-6)	6
私たちのビジョン	(7-9)	3
私たちが共有する原理と約束	(10-13)	4
今日の世界	(14-17)	4
新しい課題	(18-38)	21
実施手段	(39-46)	8
フォローアップと検証	(47-48)	2
私たちの世界を変えるための行動の呼びかけ	(49-53)	5
持続可能な開発目標およびターゲット	(54-59)	6
目標 1~17 および 各目標のターゲット		
実施手段および地球規模のパートナーシップ	(60-71)	12
フォローアップと検証	(72-91)	20

# 持続可能な開発アジェンダ2030

## 5つのP（前文より）

### People（ひと）

貧困と飢餓の撲滅  
人間の可能性の開花・尊厳・  
平等・健康な環境の確保

### Planet（地球）

地球保全・自然資源保護・  
下世代および将来世代のた  
めの気候変動に対する行動

### Prosperity（ゆたかさ）

すべての人の豊かさと自然  
と調和した経済的・社会的・  
技術的進歩

### Peace（平和）

恐怖と暴力のない平和・正  
義・包摂的社会。平和なくし  
て持続可能な開発なし。

### Partnership（連携）

最も貧しく脆弱な人びとのた  
めのすべての国と人びとの  
参加による地球規模の連帯

# 17の持続可能な開発目標



<http://www.familyplanning.org.nz/media/234624/sdgs.bmp>



# 持続可能な開発アジェンダ2030 における ジェンダー平等および女性のエンパワーメント

1. 独立した目標 → 目標5
2. 前文、宣言における ジェンダー平等および女性のエンパワーメントの重要性の強調
3. ジェンダー平等にとって重要な人権、リプロダクティブヘルス・ライツなどへの言及
4. 目標5以外の分野での言及



# 1. 独立したジェンダー平等に関する目標

## 目標5. ジェンダー平等の達成およびすべての女性と少女をエンパワーする

- 5.1 あらゆる場所におけるすべての女性と少女に対するあらゆる形態の差別の撤廃
- 5.2 女性と少女に対するすべての暴力の根絶
- 5.3 有害な慣習の廃止
- 5.4 アンペイド・ケア労働や家事労働の評価
- 5.5 あらゆるレベルの意思決定への女性の参加およびリーダーシップへの平等な機会
- 5.6 性的およびリプロダクティブ・ヘルス・ライツへの普遍的アクセスの確保
  - 5.a 土地などの経済資源の所有と管理に関する女性の平等な権利、法改正
  - 5.b 女性のエンパワーメント推進のための技術、とりわけICTの利用促進
  - 5.c ジェンダー平等 & 女性のエンパワーメントのための政策、法制度の強化



# 目標 5 . ジェンダー平等を達成し、すべての女性および女児をエンパワーする (1)



5.1 あらゆる場所におけるすべての女性および女児に対するあらゆる形態の差別を撤廃する。

5.2 公的・私的空間を問わず、人身取引、性的および他の形態の搾取を含む、すべての女性および女児に対するあらゆる形態の暴力を撤廃する。

5.3 早婚、強制婚、および女性性器切除などのあらゆる有害な慣行を撤廃する。

[http://pub.iges.or.jp/modules/envirolib/upload/5436/attach/SDGs\\_OWG\\_outcome\\_document\\_IGES\\_translated\\_final.pdf](http://pub.iges.or.jp/modules/envirolib/upload/5436/attach/SDGs_OWG_outcome_document_IGES_translated_final.pdf) を元に文言変更



## 目標 5 . ジェンダー平等を達成し、すべての女性および女児をエンパワーする (2)

5.4 公的サービスの提供、インフラ、社会保障政策を通じて、無償のケア労働や家事労働の価値および各国の状況に応じた世帯および家族内での責任分担の推進を認め評価する。

5.5 政治、経済、公的分野のあらゆるレベルでの意思決定における、女性の完全かつ効果的な参加および平等なリーダーシップの機会を確保する。

5.6 国際人口開発会議 (ICPD) の行動計画および北京行動綱領ならびにその検討会議の成果文書で合意された、性と生殖に関する健康と権利への普遍的なアクセスを確保する。

[http://pub.iges.or.jp/modules/envirolib/upload/5436/attach/SDGs\\_O\\_WG\\_outcome\\_document\\_IGES\\_translated\\_final.pdf](http://pub.iges.or.jp/modules/envirolib/upload/5436/attach/SDGs_O_WG_outcome_document_IGES_translated_final.pdf) を元に文言変更

# 目標 5 . ジェンダー平等を達成し、すべての女性および女児をエンパワーする (3)



## <実施手段>

5.a 女性に対し、経済的資源、土地、他の資産、金融サービス、相続、自然資源へ所有および使用に関する同等の権利を付与するよう、国内法に従って改革する。

5.b 女性のエンパワーメントを進めるため、その実現に役立つ技術、とりわけICT の利用を促進する。

5.c ジェンダー平等の促進、ならびにすべての女性および女児のあらゆるレベルでのエンパワーメントのための適切な政策および拘束力のある法規を導入・強化する。

[http://pub.iges.or.jp/modules/envirolib/upload/5436/attach/SDGs\\_O\\_WG\\_outcome\\_document\\_IGES\\_translated\\_final.pdf](http://pub.iges.or.jp/modules/envirolib/upload/5436/attach/SDGs_O_WG_outcome_document_IGES_translated_final.pdf) を元に文言変更

## 2. 前文、宣言における ジェンダー平等および女性のエンパワーメントの重要性の強調

### 前文

SDGsはすべての人の人権の実現とジェンダー平等およびすべての女性と女児のエンパワーメントの達成を求める。

### 宣言

#### はじめに

3. 私たちは、今日から2030年までの間にあらゆる場所の貧困と飢餓を終わらせ、国内および国と国との間の不平等と戦い、平和、正義、包摂的な社会を築き、人権を守り、**ジェンダー平等と女性と女児のエンパワーメント**を促進し、地球上の自然資源の保存し続けることを決意する。

#### 私たちのビジョン

8. すべての女性と女児が、完全なるジェンダー平等を享受し、法的、社会的、経済的あらゆるエンパワーメントにとっての障壁が取り除かれた世界(を思い描く)。

## 2. 前文、宣言における ジェンダー平等および女性のエンパワーメントの重要性の強調

20 ジェンダー平等と女性と女児のエンパワーメントの実現は、すべての(持続可能な開発)目標(ゴール)とターゲットの進展の鍵である。人間の潜在力の完全な開花および持続可能な開発は、人類の半分が、完全な人権と機会を拒否されたままの状態ではなし得ない。女性と女児は、質の高い教育、経済的資源、政治的参加、男性や男児と平等な雇用へのアクセス、リーダーシップ、すべてのレベルでの決定参画を享受すべきである。私たちは、ジェンダー格差を縮小するための資金を大幅に増やし、ジェンダー平等と女性のエンパワーメントに関する、地球規模、地域、国レベルの機関への支援を強化する。あらゆる形態の差別および女性と女児に対する暴力の撲滅に当たっては、男性および男児の関与も含まれる。アジェンダ実施に当たり、組織的にジェンダー視点を主流化することは重要である。

### 3. ジェンダー平等にとって重要な人権、リプロダクティブヘルス・ライツなどへの言及

#### 人権

8. 私たちは、普遍的な人権および人の尊厳が尊ばれ、法に則り、正義、平等、差別がなく、人種・民族・文化的多様性が尊重され、人の可能性が十全に実現できる機会が平等に開かれ、繁栄の共有に貢献できる世界を思い描く。

19. 私たちは世界人権宣言、国際的な人権に関する制度・機構や国際法の重要性を確認する。...

#### リプロダクティブヘルス・ライツ

26. 私たちは、家族計画を含む、性と生殖に関する健康ケア・サービス、情報、教育への普遍的アクセスを確保することを約束する。

## 4. 目標5 以外の分野での言及(例)

### 目標1 貧困の撲滅

1.b 貧困撲滅への取組に対する資金を増やすために、貧しい人のための、ジェンダーに配慮した(gender sensitive)政策枠組みを作る。

### 目標2 飢餓の終焉と食の安全保障、栄養の向上、持続可能な農業の推進

2.2 2030年までに、栄養不良をなくし、2025年までに…少女、妊婦、授乳中の女性、高齢者の栄養の問題を取り上げる。

### 目標4 包摂的平等な質の高い教育および生涯学習の推進

4.7 2030年までにすべての学習者が、持続可能な開発の推進に必要な知識と技能を、持続可能な開発のための教育および持続可能なライフスタイル、人権、ジェンダー平等、平和の文化と非暴力の促進、地球市民、文化の多様性および持続可能な開発における文化の意義の評価などを通じて、身につけることを保障する。

# 持続可能な開発アジェンダ2030 における ジェンダー平等と女性のエンパワーメントの進展

- ジェンダー平等と女性のエンパワーメントを独立した項目になった。
- 女性に対する暴力、アンペイド・ケア・ワークなどMDGsにはなかったことに言及された。
- 前文、宣言などで、ジェンダー平等と女性と女児のエンパワーメントの実現は、持続可能な開発進展の鍵であることが謳われた。



# 持続可能な開発アジェンダ2030を 日本でどう生かすか？

# 第4次 男女共同参画基本計画 基本的な考え方

## I あらゆる分野における女性の活躍

- 1 男性中心型労働慣行等の変革と女性の活躍
- 2 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大
- 3 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和
- 4 地域・農山漁村、環境分野における男女共同参画の推進
- 5 科学技術・学術における男女共同参画の推進

## II 安全・安心な暮らしの実現

- 6 生涯を通じた女性の健康支援
- 7 女性に対するあらゆる暴力の根絶
- 8 貧困、高齢、障害等により困難を抱えた女性等が安心して暮らせる環境の整備

## III 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備

- 9 男女共同参画の視点に立った各種制度等の整備
- 10 教育・メディア等を通じた意識改革、理解の促進
- 11 男女共同参画の視点に立った防災・復興体制の確立
- 12 男女共同参画に関する国際的な協調及び貢献



# 第4次男女共同参画基本計画との比較

持続可能な開発のアジェンダ2030	第4次男女共同参画基本計画
5.1 女性と少女に対する差別の撤廃	
5.2 女性と少女に対する暴力の根絶	7 女性に対するあらゆる暴力の根絶
5.3 有害な慣習の廃止	1 男性中心型労働慣行等の変革と女性の活躍 5. 女性の活躍に影響を与える社会制度・慣行の見直し
5.4 アンペイド・ケア労働や家事労働の評価	3 雇用等における男女共同参画の推進と仕事と生活の調和
5.5 意思決定への女性の参加およびリーダーシップの機会	2 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大
5.6 性的およびリプロダクティブ・ヘルス・ライツへのアクセス	6 生涯を通じた女性の健康支援
5.a 土地など経済資源の所有と管理に関する権利、法改正	3 農山漁村における政策・方針決定過程への女性の参画の拡大
5.b の技術、ICTの利用促進	5 科学技術・学術における男女共同参画の推進
5.c 政策、法制度の強化	9 男女共同参画の視点に立った各種制度等の整備

# 「ポスト2015年開発アジェンダ」への言及(1)

p.5

## 3 社会情勢についての認識

### (6) 国際社会への積極的な貢献の重要性

国連では、包摂的で共有された繁栄 (inclusive and shared prosperity) に向けて、「**ポスト2015年開発アジェンダ**」を策定し、持続可能な開発達成のための取組を開始した【P。本年9月の国連総会で策定予定。】。男女共同参画、女性のエンパワーメント並びに女性及び女兒の人権は、その取組の中心的な課題となっている。こうした新たな国際的な潮流や様々な国際会議における議論の進展を踏まえ、幅広い年齢層、多様な主体と協働しつつ、国内における国際的な協調に向けた取組や、ODA等を通じた国際的な取組への積極的な貢献を進めていく必要がある。

# 「ポスト2015年開発アジェンダ」への言及(2)

p.74

## 12 男女共同参画に関する国際的な協調及び貢献

### 1. 女子差別撤廃条約等の国際的な規範、国際会議等における議論への対応

#### (1) 施策の基本的方向

女子差別撤廃条約を始めとする男女共同参画に関連の深い各種条約、「北京宣言及び行動綱領」等女性の地位向上のための国際規範・基準、国連婦人の地位委員会等の国際会議における議論や、[ポスト2015年開発アジェンダ](#)等の新たな国際的な潮流も踏まえ、幅広く国民の理解を深めるための情報提供や、取組等を積極的に行い、国内の施策に展開することにより、女子差別撤廃条約の積極的遵守等に努める。

# 日本におけるアジェンダ2030の実施に当たって

- ジェンダー平等と女性のエンパワーメントに関する独立の項目を設ける。
- あらゆる分野にジェンダーの視点を入れる。

# SDGs関連のweb頁

## 1. ポスト2015開発目標／SDGs最終合意文書(国連の文書 英語)

「私たちの世界を変える: 持続可能な開発のための2030年アジェンダ」

(Transforming Our World: The 2030 Agenda for Sustainable Development)

<https://sustainabledevelopment.un.org/content/documents/7891Transforming%20Our%20World.pdf>

## 2. 持続可能な開発目標に関するオープン・ワーキング・グループ(OWG)の成果文書(日本語仮訳)

[http://pub.iges.or.jp/modules/envirolib/upload/5436/attach/SDGs\\_OWG\\_outcome\\_document\\_IGES\\_translated\\_final.pdf](http://pub.iges.or.jp/modules/envirolib/upload/5436/attach/SDGs_OWG_outcome_document_IGES_translated_final.pdf)

## 3. サステナビリティCSOフォーラム(日本のNGO)

<http://sus-cso.com/kiji/sdgsmaga19>

**持続可能な社会にむけて  
世界を変えるのは私たち！**

**有難うございました！**